

還元電子医学のあゆみ

Society of Electron - Reducing Medicine

2016年 第2巻 第1号

目次

【巻頭言】	● 還元電子医学の意義	1
	株式会社アトリー 代表取締役 佐久太郎	
【資料】	● 還元電子治療の臨床応用のこころみ	
	医療法人社団健翔会 堀口医院 内科・リハビリテーション科 堀口 裕	
	I. はじめに	2
	II. 還元電子治療の基本構成	3
	III. 還元電子治療のあて方のパターン	4
	IV. 自己防御力診断評価からみた還元電子治療のあて方	22
	V. 病気からみた還元電子治療のあて方	65
	(1) 肩こり症・頭痛、又は頸肩腕痛（凝り症状が重い場合）	65
	(2) 肩こり症・頭痛、又は頸肩腕痛（凝り症状が軽い場合）	68
	(3) 便秘症	70
	(4) 不眠症	71
	(5) 体の疲労感	73
	(6) 疲れ目	75
	(7) 自律神経失調症、更年期障害、又は高血圧症	78
	(8) 季節の変わり目に起こる関節痛	80
	(9) 白内障、緑内障、又は糖尿病性網膜症	84
	(10) 網膜色素変性症	86
	(11) 下腿部浮腫	89
	(12) 全身のむくみ	90
	(13) めまい、又は耳鳴り	92
	(14) アトピー性皮膚炎（皮膚炎が重い場合）	94
	(15) アトピー性皮膚炎（皮膚炎が軽い場合）	97
	(16) アレルギー性鼻炎、又は顎関節症	98
	(17) 慢性副鼻腔炎（蓄膿症）	100
	(18) インフルエンザ、又は急性肺炎	102
	(19) 普通感冒	104
	(20) 急性扁桃炎、又は急性咽頭炎	106
	(21) 間質性肺炎	108
	(22) 慢性呼吸器疾患（主に肺気腫、慢性気管支炎、気管支拡張症、喘息など）	110
	(23) 帯状疱疹	112
	(24) B型・C型ウイルス性肝炎、又は後天性免疫不全症候群（AIDS）	114
	(25) 肝硬変、又は食道・胃静脈瘤	115
	(26) 急性胃腸炎	117

(27)	潰瘍性大腸炎、又はクローン病	119
(28)	慢性腎不全	121
(29)	透析	122
(30)	腎移植後	124
(31)	糖尿病（2型）	126
(32)	糖尿病（1型）	129
(33)	糖尿病性壊疽	131
(34)	脳動脈硬化症、又は認知症	133
(35)	四肢の動脈硬化症	136
(36)	パーキンソン病、又は脊髄小脳変性症	138
(37)	筋萎縮性側索硬化症	141
(38)	球脊髄性筋萎縮症	144
(39)	脳梗塞後遺症、又は脳出血後遺症（いずれも右片麻痺の場合）	147
(40)	虚血性心疾患（非急性期）	150
(41)	慢性心不全	152
(42)	固形癌	154
(43)	白血病（急性・慢性）、悪性リンパ腫、又は多発性骨髄腫	157
(44)	足のこむらがえり	160
(45)	骨粗鬆症	162
(46)	急性腰痛（ギックリ腰）	164
(47)	慢性腰痛	166
(48)	背部痛	168
(49)	上肢末梢神経障害	170
(50)	下肢末梢神経障害	172
(51)	慢性関節リウマチ	174
(52)	膝関節痛	176
(53)	肩関節痛	177
(54)	足趾の骨折	178
(55)	肋骨骨折	179
(56)	腰椎圧迫骨折	181
(57)	脊髄損傷（頸部）	183
(58)	病気の予防	186
VI.	おわりに	187

【報 告】 ● 第5回 還元電子医学の会 勉強会 189

□	役員一覧	192
□	賛助会員一覧	192
□	会則	193
□	入会案内	195